



賛助会員募集中



白石区社会福祉協議会では、賛助会費を区内のボランティアや福祉のまち推進事業などの地域福祉活動に活用させていただいております。1年間を通してご加入いただけますので、地域福祉の拡大のために皆様のご協力をお願いいたします。

年会費 **個人(一口)1,000円 団体(一口)10,000円**

賛助会員のご紹介 (令和6年7月～11月) ～ご加入いただきありがとうございます～

個人会員 **2名**

・大久保由喜 様 ・野村 弘三 様

団体会員 **1団体**

・北海道労働保健管理協会 様



あたたかいご寄付ありがとうございました

寄付者のご紹介 (令和6年7月～11月)

- 札幌オーナーズ株式会社 様 350,000円
(毎月7万円を区内の子ども食堂へご寄付いただいております。)
- (株)トリムワン 様 70,000円
- 明治安田生命保険相互会社札幌支社
札幌白石営業所 様 111,700円



明治安田生命保険相互会社
札幌支社 札幌白石営業所 様

医療法人 徳洲会
サービス付き高齢者向け住宅
徳洲苑しろいし

TEL.011-836-1108
FAX.011-836-1172

徳洲苑しろいし 検索

一緒に働きませんか?

ホームヘルパー募集

- ◆ ライフワークに合わせた勤務時間
- ◆ マニュアル完全完備
- ◆ 初心者から経験者まで安心して働けます
- ◆ 各種研修も充実
- 採用時、フォローアップ、スキルアップ研修も随時実施!

問い合わせ先 白石・厚別・清田ヘルパーセンター (TEL 896-9610)

しろいし区

社協だより

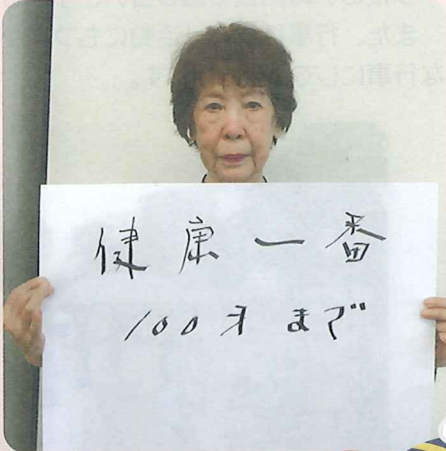
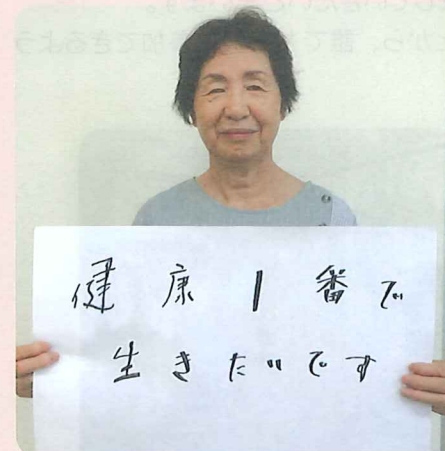
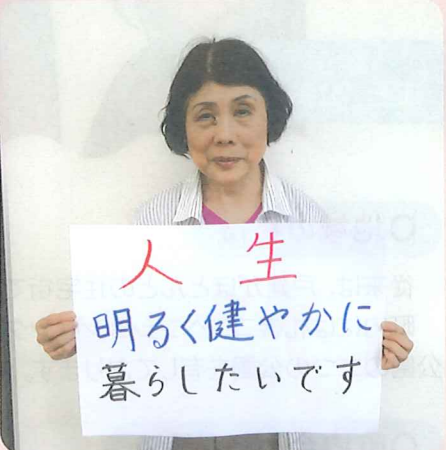
No.107
2024年冬発行



夢や目標について一言いただけてきたまも!



白石福寿会の皆さん



取材にご協力いただきありがとうございました。

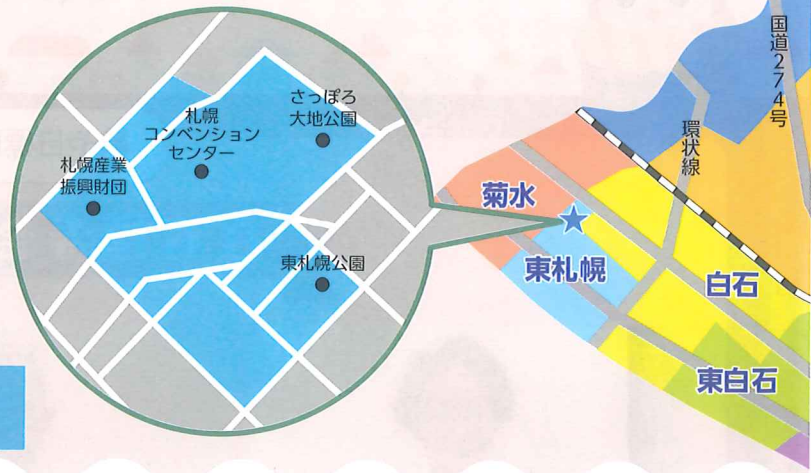
お問い合わせ・連絡先 札幌市白石区社会福祉協議会

〒003-8612 札幌市白石区南郷通1丁目南8番1号 白石区複合庁舎1階
電話 011-861-3700 FAX 011-866-8999
HP <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/shiroishi-shakyo/>



東札幌地区 第五町内会

東札幌第五町内会



福まちなから版 シリーズ

福祉教材を活用しよう!

白石区社会福祉協議会には、福祉教育（ふくし学習）を豊かにする福祉教材があります。学校では、車いすや疑似体験セットなどを活用することにより、高齢者や障がいのある方の状態を理解することにつながります。また、地域では、大規模災害の発生を想定し、避難の備え、地域特性を踏まえた防災訓練の実施にも役立っています。



本会にある福祉教材をご紹介します。

- 車椅子 中学校での福祉学習
- 片マヒ疑似体験セット 地域での研修会



●高齢者や下肢障がいのある人などの理解につながります。校内やまちに出かけると、少しの段差や傾斜も強く感じ、バリアフリー設備など見慣れた風景も違った視点でみることができます。



●介護教室、ボランティアに役立ちます。半身マヒを模擬的に体験することで、生活の中の不自由さと何ができるかを知り「相手の立場になる」、「共に暮らす優しい環境づくり」を考えることに役立ちます。

白杖（はくじょう）



●視覚障がいを体験できます。点字や白杖、盲導犬、点字ブロックなどを自分たちのまちや社会と関連づけると、障がいへの理解が広がり、身近に感じることができます。

アイマスク



●視覚障がいを体験できます。点字や白杖、盲導犬、点字ブロックなどを自分たちのまちや社会と関連づけると、障がいへの理解が広がり、身近に感じることができます。

社会福祉協議会では、福祉教材の貸し出し（無料）はもちろん、研修会の企画等のお手伝いもしています。お気軽に本会へご相談下さい。

○地域の特徴

従来は、戸建がほとんどの住宅街でしたが、近年マンションの建築が進み、集合住宅が増えています。町内には札幌コンベンションセンターや札幌産業振興センターと二つの公共施設があり、東札幌公園、さっぽろ大地公園の二つの公園を有しております。また、イオン東札幌やラソラ札幌も近いため、とても住みやすいのが特徴です。

○町内会の取り組み

毎年8月頃に夏の恒例行事である「子ども盆踊り」を東札幌公園で実施しています。親子で一緒に参加し、太鼓の音に合わせて、楽しく踊っています。今年は8月12日(月)に行い、子どもだけで110名以上集まりました。太鼓の前で記念写真を撮る方も多く、夏の楽しい思い出づくりになっています。

その他に、毎年5月初めから11月中旬まで、東札幌公園でラジオ体操を毎日行っています。長い期間、毎日しているところは珍しいと思います。30年以上も続いており、参加者は多い時で50名近く集まります。子どもからお年寄りまで幅広い方が健康維持や交流を目的として参加しています。

これからも、町内の行事を継続していけるよう、役員同士が協力しながら頑張っていきたいと思っています。

○今後の取り組みについて

少子高齢化やコロナ禍の影響もあり、年々お祭りなどの行事が無くなってきています。今後は、町内会で話し合い、子どもから大人まで楽しめる行事を企画・実施をしていきたいと思っています。また、行事は見守り活動にもつながるため、近年独居高齢者が増えていることから、誰でも気軽に参加できるような行事にしていきたいです。



子ども盆踊りの様子



ラジオ体操の様子

入居者募集! サービス付き高齢者向け住宅 **アルスタウン** ARS TOWN

アルスタウンの特徴

- ・30m²の広いお部屋
- ・単身、ご夫婦での入居が可能
- ・ペットとの同居が可能
- ・24時間の安否確認と生活相談
- ・医療・看護・介護の24時間連携体制
- ・地域との交流(アルス倶楽部・ランチ会)

その他、どんな事でもお気軽にご相談下さい。

各種デイサービス・食事等の施設が併設

機能訓練カラダラボ (リハビリ特化型デイサービス) | デイサービス 特定非営利活動法人 たずけあいワークスむく | 食事 仕出し弁当 かまらーど

お問い合わせはこちらまで **アルスタウン** 入居相談室 ☎011-862-8900

〒003-0028 札幌市白石区平和通3丁目南1番7号 電話受付時間/9:00~18:00 FAX 011-861-7775

じぶんの町を良くするしくみ。



赤い羽根共同募金

白石区共同募金委員会より街頭募金のご報告

10月1日～6日まで、白石区内の商業施設や地下鉄駅の計16カ所で、募金活動を行いました。
25団体、226名のボランティアにご協力いただき、**昨年を上回る386,774円の募金**が寄せられました。
(昨年度：315,088円)

活動の様子



ご協力ありがとうございました！

令和6年度 白石区・地区福祉のまち推進センターセミナー

テーマ 「地域活動の担い手不足を解消するための仲間づくり」

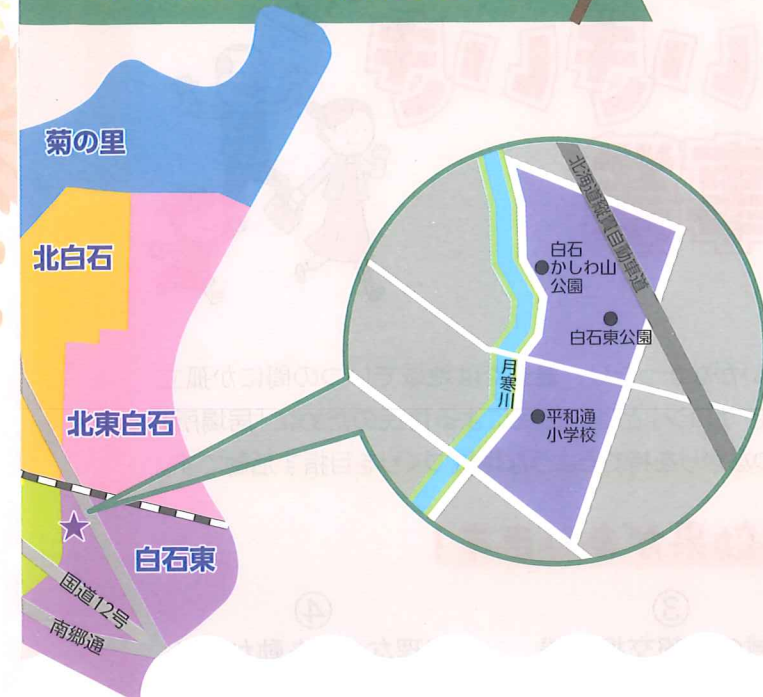
講師 日本医療大学 社会福祉学部 ソーシャルワーク学科
准教授 忍 正人氏

令和6年10月29日(火)、白石区民ホールにて「令和6年度白石区・地区福祉のまち推進センターセミナー」を開催し、町内会・福まち関係者等129名の方にご参加いただきました。

地域組織・団体においては活動の担い手不足が大きな課題となっており、地域活動が縮小・廃止されるだけでなく、組織の存続も危ぶまれる事態となっております。忍先生の講演では、事例を通して地域福祉活動の必要性を再確認し、地域活動の担い手を確保する方法について実例を交えて解説いただきました。



町内会を深掘り!



白石東地区 柏町内会



会長 長井 和幸さん

○地域の特徴

JR千歳線「平和駅」に近く、JRの線路と12号線に位置しており、準工業地域として住宅のほか企業や工場、福祉施設等が立地されています。月寒川に沿っているため、川の氾濫等の防災活動に力を入れています。
平和通小学校に近い白石東公園は、広々とした敷地で野球場もあり、子どもたちが元気に遊んでいます。環境の良さから子育て世代の転入も増えています。

○町内会の取り組み

柏町内会では、ひなまつりや夏祭り・盆踊り、子供樽神輿町内渡御、七夕(ローソクだせ)、ハロウィンわくわくらんどなど、子どもに関する行事を多く行っています。若い町内会役員が、自分たちが経験した行事を子どもたちにも体験させてあげたいと積極的に企画・運営をしてくれています。また運営には、班長から手伝ってくれる人を募ったり、行事に参加してくれた人に協力の声掛けをする等、工夫を行っています。

地域にある福祉施設との交流が多いのも特徴の一つです。施設入所者も同じ地域の住民と捉え、町内会行事への参加を呼びかけて交流する機会をもっています。子供樽神輿町内渡御では、子どもたちが神輿を担いで町内のグループホームをまわり、「元気でいてね」と激励メッセージを伝えており、施設の方も毎年子どもたちが来るのを楽しみに待っているようです。10月に実施した日帰り入浴ツアーでは、障害福祉事業所からの参加者もあり、住民に溶け込んで一緒に楽しんでくれました。

今後も交流活動を大切にしていきたいと考えています。

○今後の取り組みについて

協力してくれる方を募って、仲間の輪を広げながら町内会活動を継続・拡充させていきたいと考えています。月寒川の改修工事あと2年程で終わるため、川辺やかしわ山公園の活用方法についても検討していきたいです。



令和6年9月 子供樽神輿町内渡御の様子



令和6年7月 七夕の様子



令和6年10月 ハロウィンわくわくらんどの様子

介護タクシー あゆみ

障がい者手帳提示で1割引。女性スタッフ対応可能。

代表 奈良 幸崇

- ホームヘルパー2級
- 全身性、視覚障がいガイドヘルパー
- 患者等搬送乗務員適任証(札幌市消防局)

日曜定休 事前予約のみ対応いたします。買い物代行等承ります。

予約受付 7:00～19:00
営業時間 8:00～18:00

ストレッチャー・フルリクライニング
車椅子、酸素ボンベ常備しています。

北海道運輸局許可事業
北自旅二第237号
総合賠償責任保険加入

ご予約・お問い合わせは
携帯電話 080-2873-7173 電話 011-557-3772
〒003-0834 札幌市白石区北郷4条5丁目2-24 合同会社あゆみ E-mail:jndxc974@yahoo.co.jp



ふれあい・いきいき サロン事業

ふれあい・いきいきサロンとは？

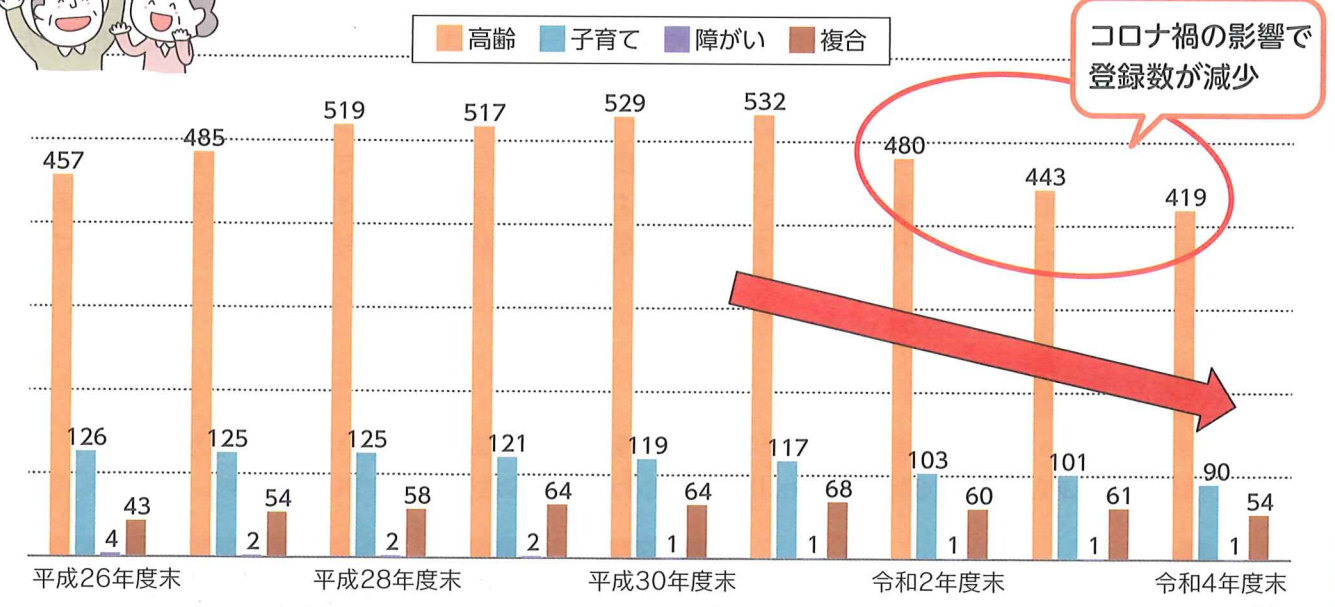
自宅に閉じこもり気味だったり、ご近所の方とのお付き合いがなかったり、最近では地域でいつの間にか孤立しているという人も少なくありません。「ふれあい・いきいきサロン」とは、住民による住民のために「居場所」「交流の場」として、顔なじみの輪を広げ、そこに住む人々がつながりを持てるような地域づくりを目指す活動です。

ふれあい・いきいきサロンは色んな効果があります！

- ① 近隣とのつながり
- ② 閉じこもりの予防、見守りの効果
- ③ 地域の情報交換の場
- ④ 無理なく体を動かして介護予防

札幌市のサロン登録数について

令和元年までは増加傾向でしたが、コロナ禍の影響で、年々数が減少しております。現在は、コロナも落ち着き、活動を再開し始めたサロンも増えていることから、登録数は増えてくると予想されます。

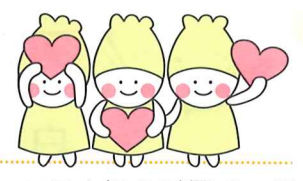


令和5年度末現在登録サロン数	高齢者	子育て	障がい	複合	合計
	403 (約74%)	96 (約18%)	1 (約0.1%)	46 (約8%)	546

白石区のサロン登録数は**46団体**です。(令和6年10月末現在)
今年度は、2団体の登録がありました。
右のページでは、登録された高齢者サロン「娯楽の日」を紹介します！

白石区内で新しく立ち上がったサロンのご紹介

北白石地区 北郷東町内会 娯楽の日



立ち上げた理由は？

北白石地区では集いの場やボランティアに参加する方々が年々減少しております。コロナ禍の影響で、閉じこもりがちになり、足腰の筋力低下によるフレイルの相談が増えています。また、認知症が重症化してからの相談が多いことから、令和5年9月地域住民と関係機関（地域包括支援センター・介護予防センター・区保健支援係・区社協）が協議を行い「娯楽の日」が開催されることとなりました。

地域と関係機関が意見交換を重ね、新たに令和6年1月から地域にお住まいの外出機会の少ない高齢者や認知症を抱えている方など気軽に集まれる場を目指し「娯楽の日」を立ち上げました。

活動内容は？

毎月、第1・3木曜日の10時から13時まで開催しています。
始めに生活応援ボランティア「ひだまり」の荒井さんを講師として参加者全員で元気よく健康体操を行います。体操後は、脳トレ、ゲーム、麻雀に分かれて趣味活動を行っています。

参加者は？

北郷東町内会にお住まいの65歳以上の高齢者を対象としています。
毎回30名以上の方にご参加いただき、参加者同士で会話が弾み、笑い声や笑顔あふれる和やかな雰囲気となっています。



社会福祉協議会ではサロン活動を応援しています！

<サロン登録と助成の概要>

- 要件
 - 参加人数が地域ボランティアを除く5名(組)以上
 - 開催回数は年10回(概ね月1回以上)以上
 - 特定の技術向上や趣味活動に特化した活動内容やサロン名ではないこと
 - 広く市民に開かれた活動であること

- 助成
 - サロンの活動実績に応じて、1回あたり1,000円、年48回(1カ月に4回※子育てサロンのみのサロンは年12回)を上限に助成を行っています。サロンの立ち上げから活動が軌道に乗るまでの支援として助成期間は5年までとなっています。
 - その他に、サロンの運営や活動内容、開設に向けたご相談に応じております。お気軽に本会へご相談ください。